

(資料・HP告知)

ステップ動作における予測的姿勢制御エラーの神経生理学的機序について

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻 助教 野嵜一平

分担研究者：名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻 4年 傳洸太朗

1. 研究目的

我々は先行研究において、認知課題の一つである Simon 課題を使って APA を評価し、不一致課題においてエラー率が有意に高くなることを確認しています。これは、不一致課題において抑制機能が脱抑制されていた結果であると考えています。しかし、ステップ動作における APA エラー発生時の神経生理学的な機序は検討されていません。また、姿勢制御課題において、実際のエラー発現時の脳活動が一般的なエラー発現時の脳活動と同じであるのか、全く異なるのかも明らかにされていません。そこで今回、ステップ動作時のエラー処理過程を明らかにするために、エラー関連陰性電位を指標として、ステップ課題における APA エラー出現時の脳活動分析を実施します。

2. 研究方法

フォースプレート上に立ち、モニタ画面上に映し出された矢印に即応して、矢印の向きが示す方の足をできるだけ速く正確に前方にステップする動作を実施します。この時、同時に、脳の活動電位を事象関連電位で検討します。

3. 個人情報の保護

個人情報についてはIDを利用して個人の特定ができないようにし、プライバシーは厳格に守秘します。本研究で得られた個人の情報が個別に公表されることは決してありません。

4. 同意について

研究への参加は本人の自由意思に基づいて行われ、本人または親権者により拒否・撤回することによっていかなる不利益も受けることはありません。参加者には文書及び口頭で説明し、研究の内容を理解した上で同意が得られた場合にのみ同意書に署名をお願いします。

5. 本研究に関する問い合わせ先

研究責任者 名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻

助教 野嵜一平

〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20

TEL/FAX 052-719-1365

【苦情の申し出先】 名古屋大学医学部保健学科 庶務係へ TEL:052-719-1504